





- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味

-  **警告** ●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
-  **注意** ●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

-  **ポイント**
 - 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
 - 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
- ※
 - 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
 - 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
-  **補足** ●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>

注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

<施工上のご注意>

注意




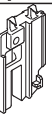
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。

ポイント

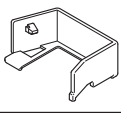
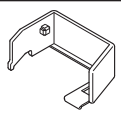
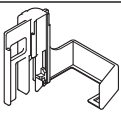
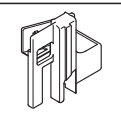

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■梱包明細表

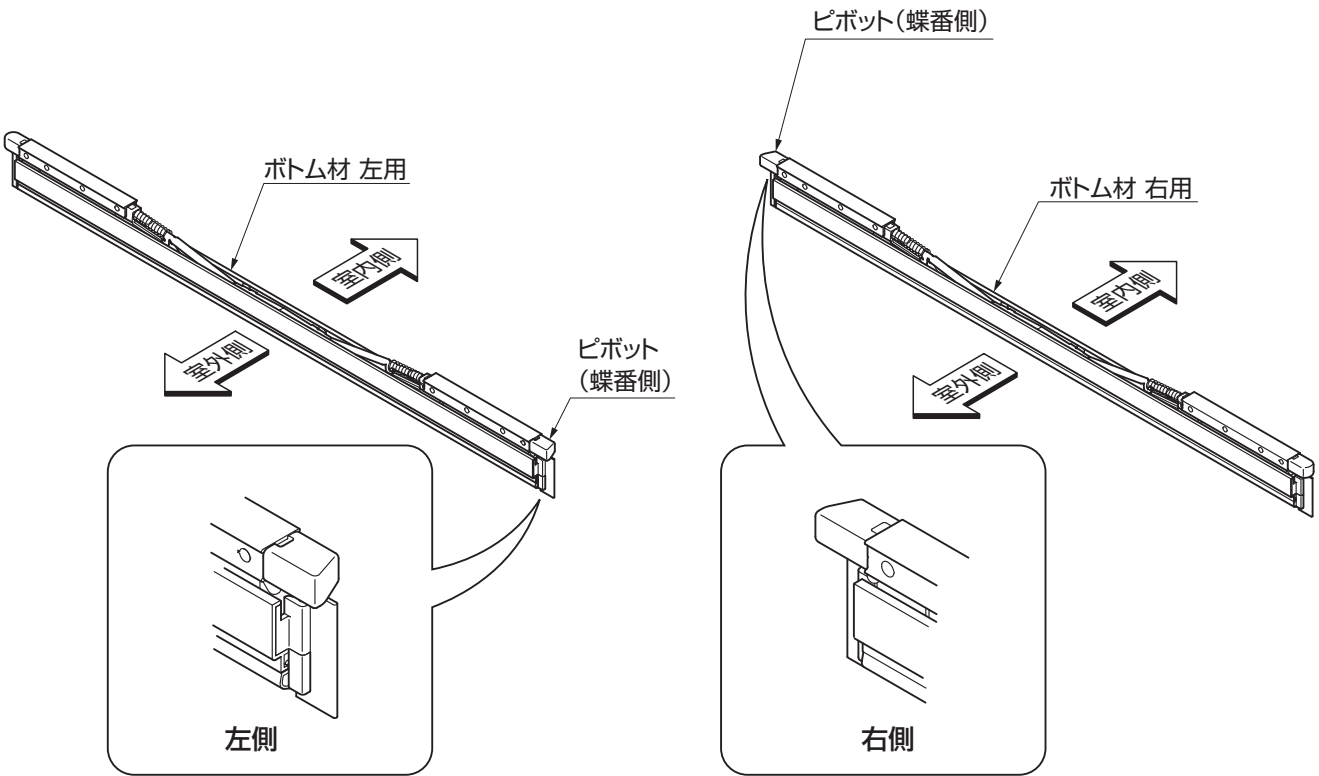
【1】ボトム材セット

名 称	略 図	員 数
ボトム材 右用		1
ボトム材 左用		1
小口キャップ A 右用		1
小口キャップ A 左用		1

【1】ボトム材セット

名 称	略 図	員 数
小口キャップ B 右用		1
小口キャップ B 左用		1
小口キャップ 右用 (一体型)		1
小口キャップ 左用 (一体型)		1
【1-1】φ4×8 サラタッピンネジ		2
取付説明書 (E277)	—	1

1. 作業前の確認事項 ※「右・左」は外観からとします。

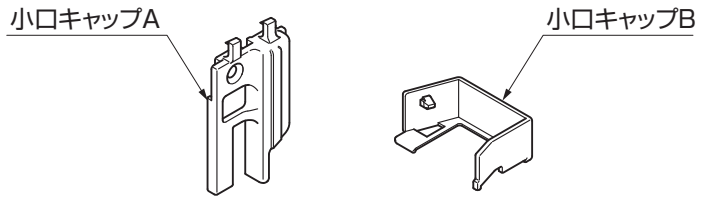


ポイント

- ボトム材には「右・左」がありますので、図を参照して確認してください。
- ピボット (蝶番側) は出っぺった方が室外側となります。

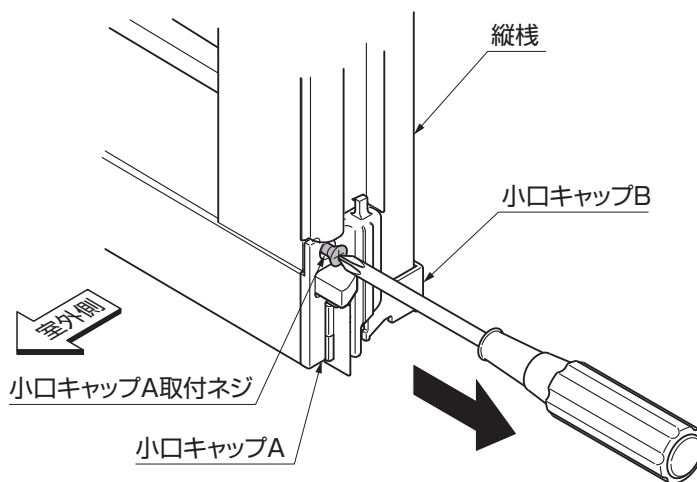
2. パネル小口キャップとボトム材の取外し方法

2-1 分割型の小口キャップの場合

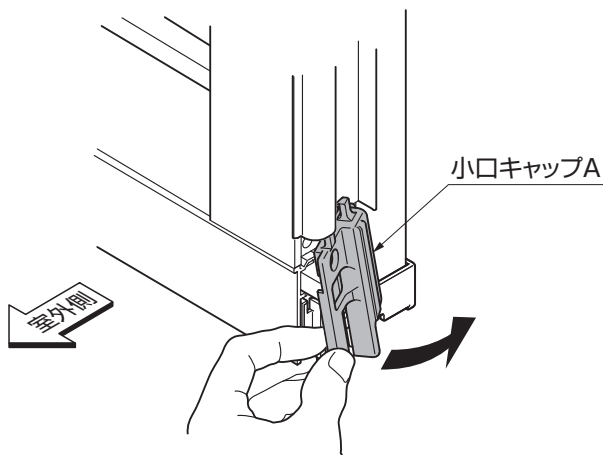


ポイント

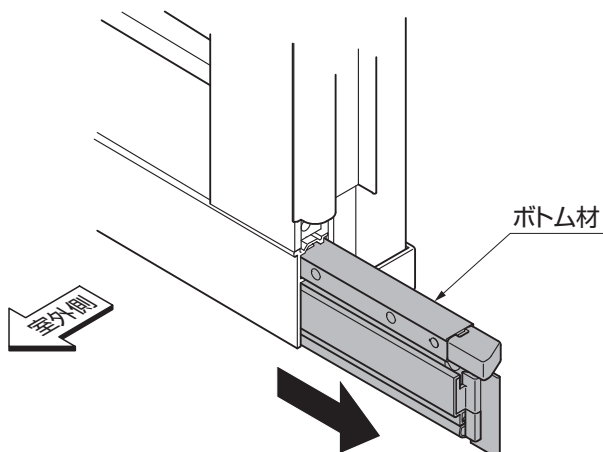
- 折戸に取り付いている小口キャップが2部品（分割型）で構成されている場合の作業方法です。



- ① 小口キャップA取付ネジを取外してください。



- ② 小口キャップAを取外してください。



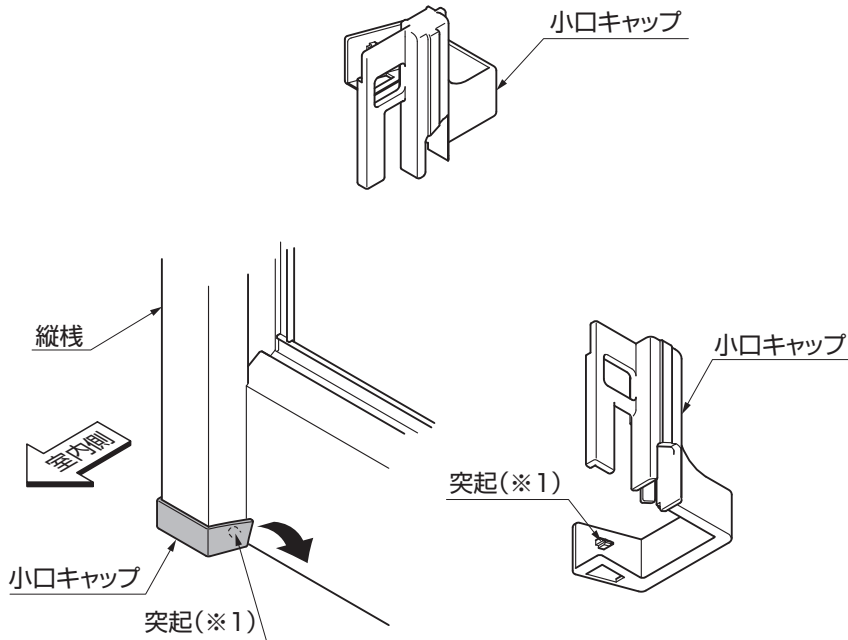
- ③ ボトム材を手前にゆっくりと引き出してください。

2. (つづき)

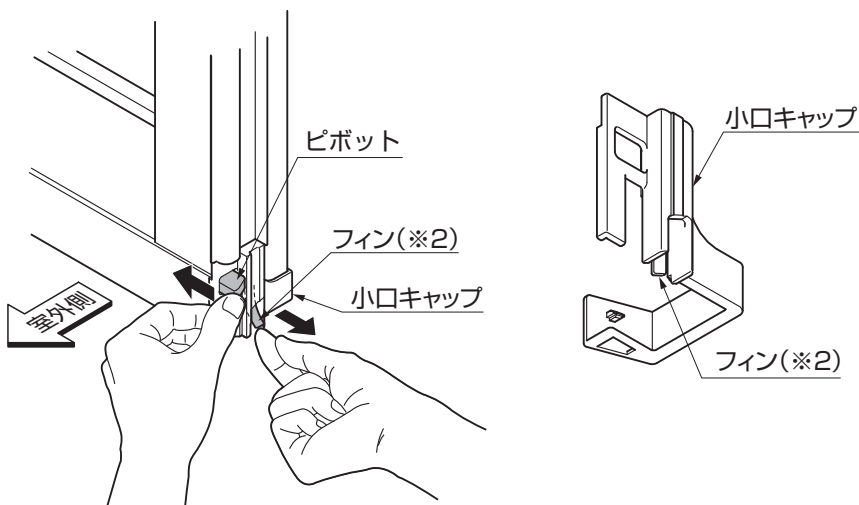
2-2 一体型の小口キャップの場合

ポイント

- 折戸パネルに取り付いている小口キャップが1部品（一体型）で構成されている場合の作業方法です。



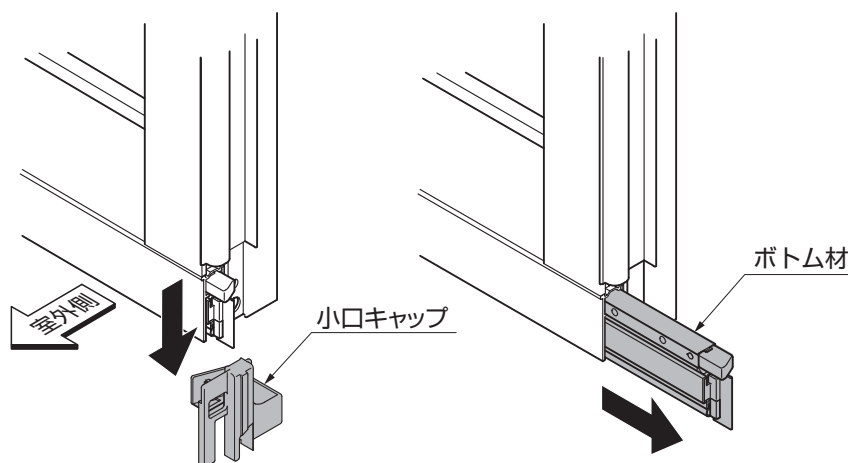
- ①蝶番側の縦棧室内側にはまっている小口キャップの突起(※1)を外してください。



- ②小口キャップのフィン(※2)を手前に少しだけ引っ張りながらピボットを奥まで押込んでください。

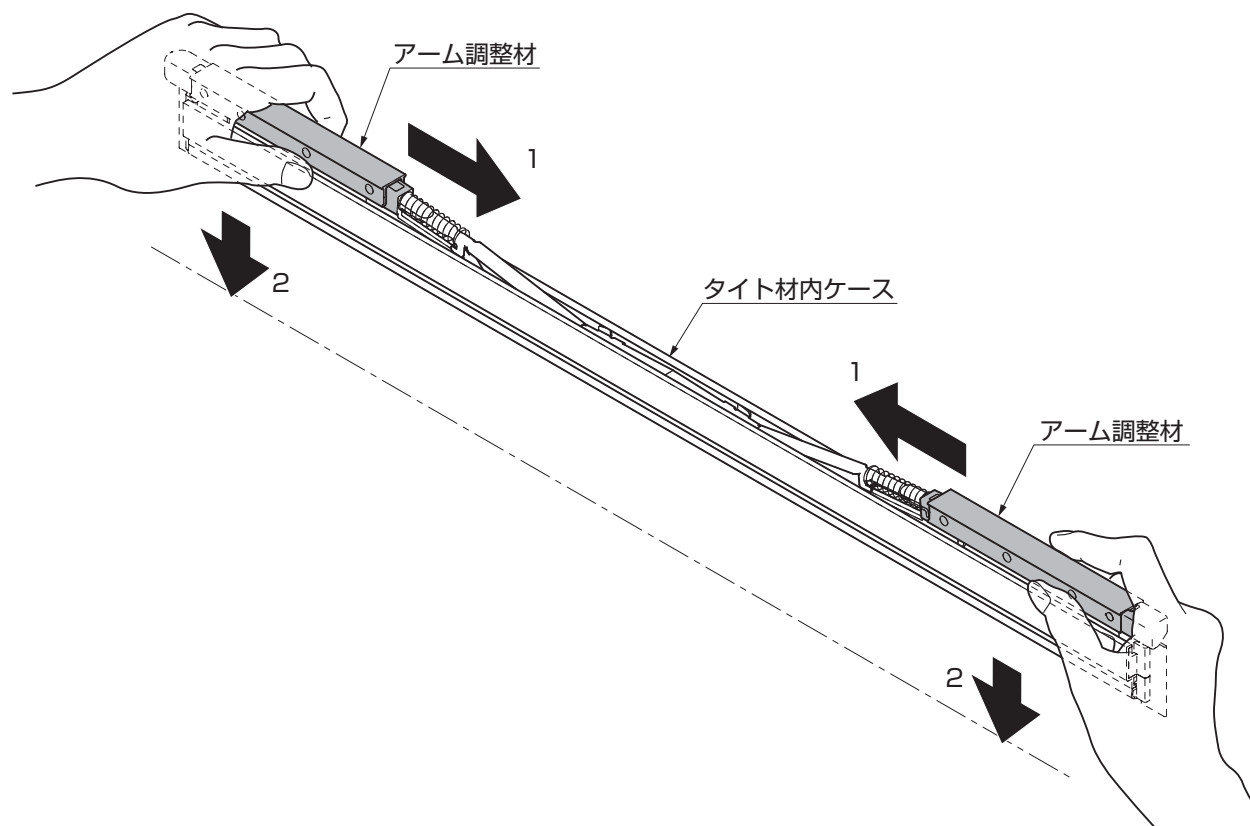
ポイント

- フィン(※2)を必要以上に引っ張ると、フィンが変形してしまい、再利用できなくなるおそれがあります。



- ③小口キャップを下にスライドさせて外してください。
- ④ボトム材を手前にゆっくりと引き出してください。

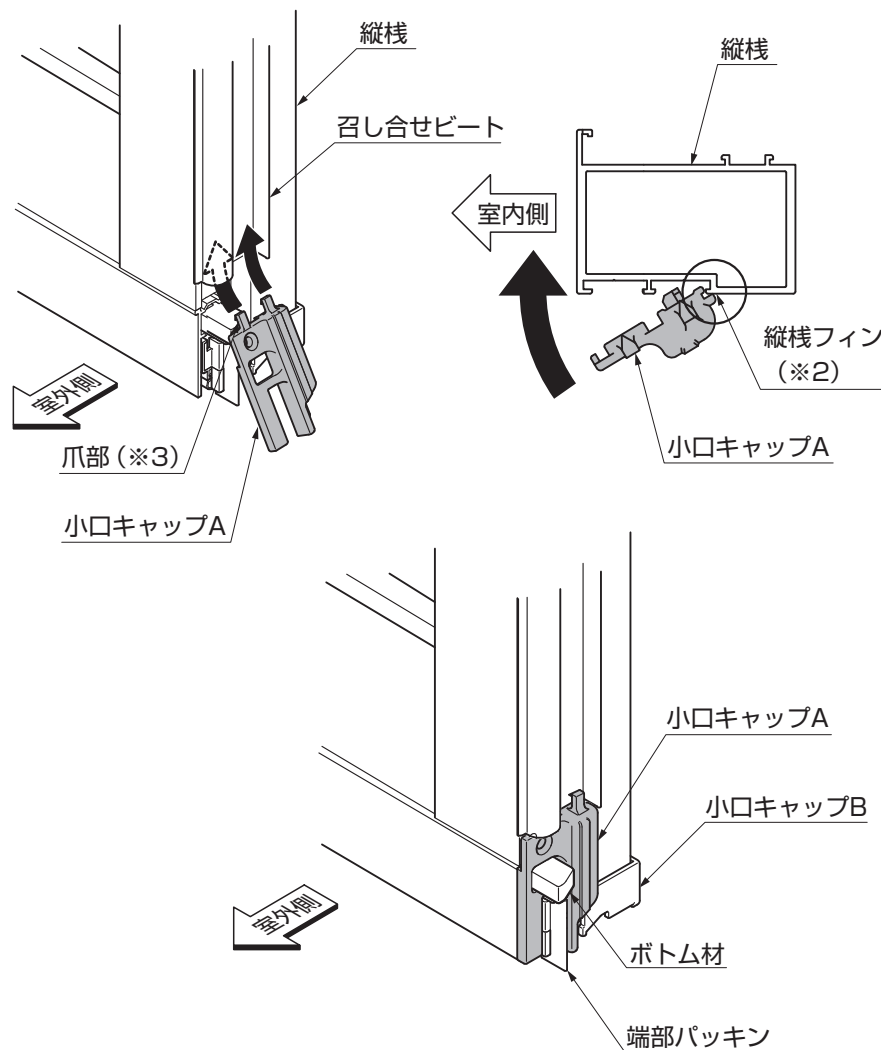
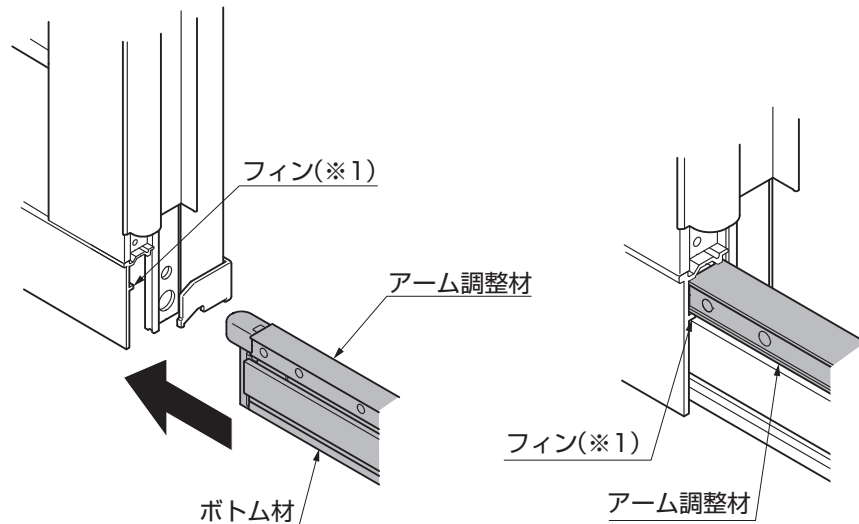
3. ボトム材挿入前の確認事項



- ① 交換用ボトム材のアーム調整材を両手で持ち、ボトム材中心に向かって静かに押し、タイト材内ケースが左右の偏りなく同時に下へ作動することを確認してください。

4. ボトム材の挿入方法

4-1 分割型の小口キャップの場合



ポイント

- 折戸に取り付いている小口キャップが2部品（分割型）で構成されている場合の作業方法です。

- ①ボトム材を所定の位置に差込んでください。

ポイント

- アーム調整材をフィン(※1)に乗せながら差込んでください。
- ボトム材には左右があります。間違えるとボトム材が正しく作動せず、ボトム材が破損するおそれがあります。

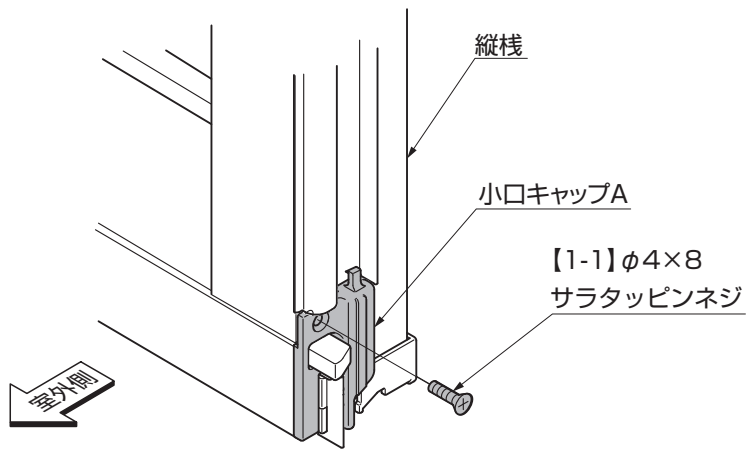
- ②小口キャップAを縦棧フィン(※2)にはめ合わせながら、爪部(※3)を召し合せビートに確実に噛み込むように取付けてください。

ポイント

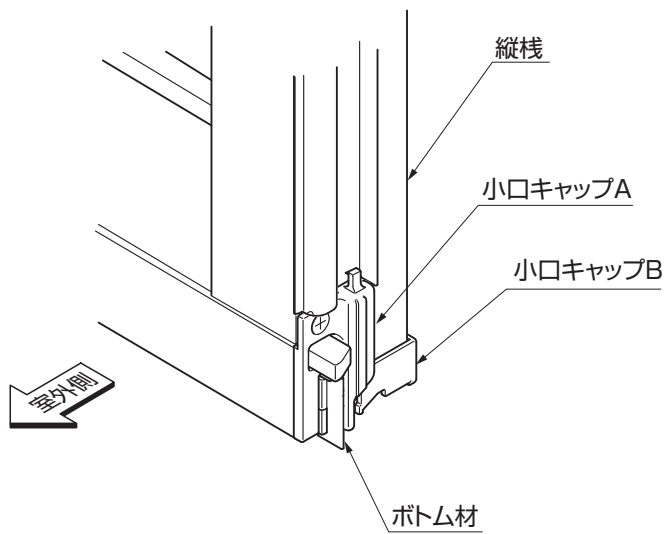
- 取外した小口キャップA、Bに変形などの不具合がある場合には、新品の小口キャップA、Bに交換してください。
- 小口キャップA、Bには左右があります。取外した小口キャップA、Bと同じ向きのものを取付けてください。

補足

- 小口キャップAは、端部パッキンを持ってボトム材を少し下に動かすとはめやすくなります。



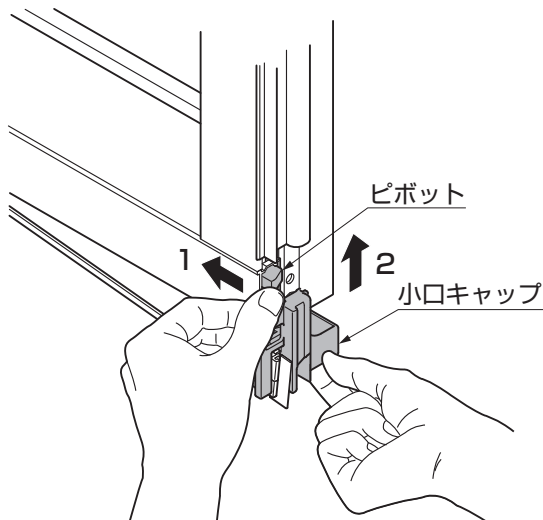
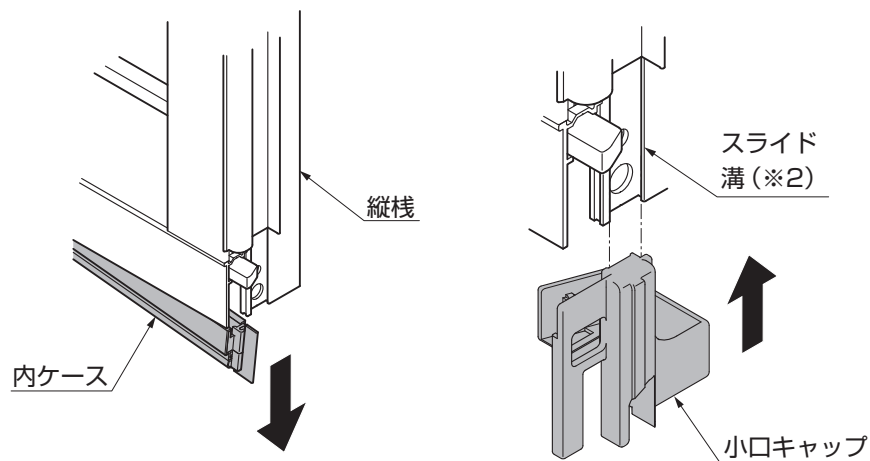
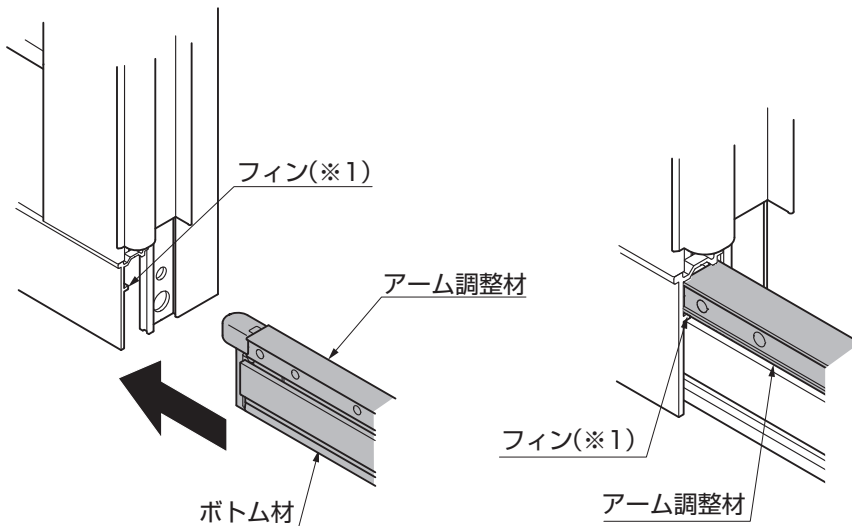
③小口キャップAを【1-1】で固定してください。



④ボトム材両端部のパッキンがよじれたり、小口キャップAにはさまったりしていないか確認してください。

4. (つづき)

4-2 一体型の小口キャップの場合



ポイント

- 折戸に取り付いている小口キャップが1部品（一体型）で構成されている場合の作業方法です。

- ①ボトム材を所定の位置に差込んでください。

ポイント

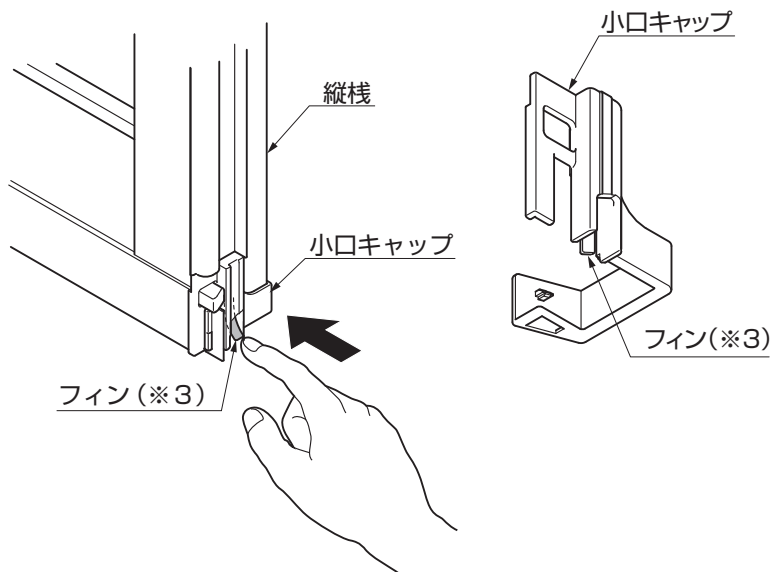
- アーム調整材をフィン(※1)に乗せながら差込んでください。
- ボトム材には左右があります。間違えるとボトム材が正しく作動せず、ボトム材が破損するおそれがあります。

- ②ボトム材の内ケースを引き下げ、小口キャップを縦棧のスライド溝(※2)に差込んでください。

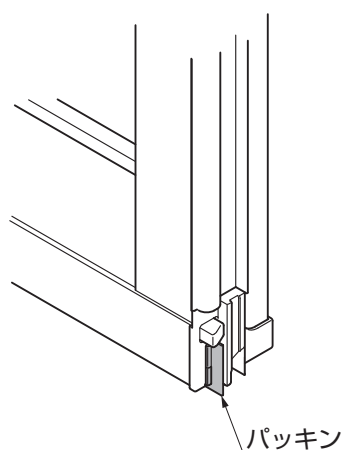
ポイント

- 取外した小口キャップに変形などの不具合がある場合には、新品の小口キャップに交換してください。
- 小口キャップには左右があります。取外した小口キャップと同じ向きのもので取付けてください。

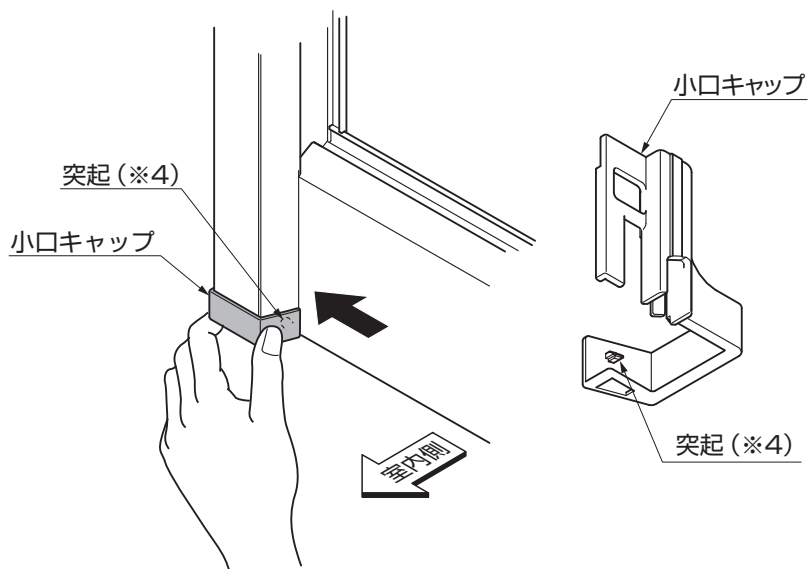
- ③ピボットを押し込み、小口キャップを引き上げながら元に戻してください。



④小口キャップのフィン(※3)を押し込み、縦棧に密着したことを確認してください。外していない小口キャップも同様にフィンが縦棧に密着するよう押し込んでください。



⑤ボトム材両端部のパッキンがよじれたり、小口キャップにはさまったりしていないか確認してください。



⑥縦棧の室内側下部の穴に小口キャップの突起(※4)をはめてください。

5. 一体型の小口キャップを分割型の小口キャップに交換する場合

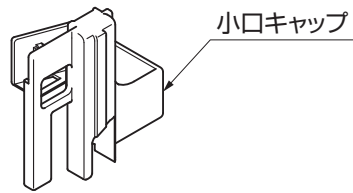


図5-1 一体型の小口キャップ

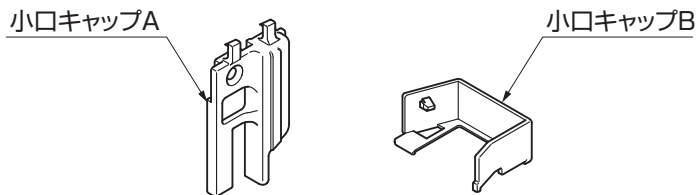
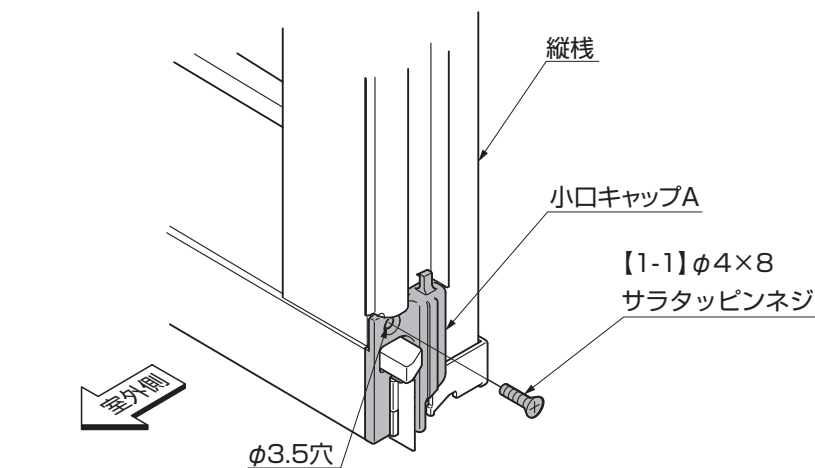
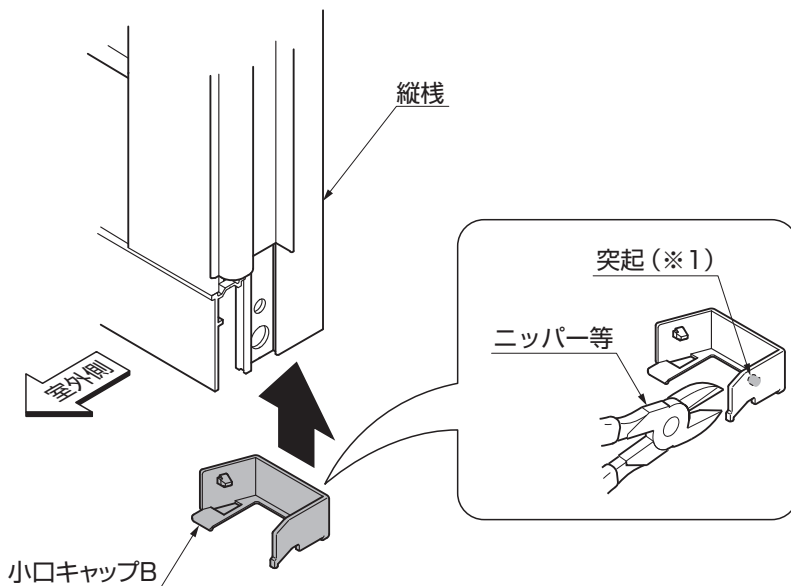


図5-2 分割型の小口キャップ



①一体型の小口キャップを取外してください。

ポイント

- 一体型の小口キャップの取外しは、「2-2 一体型の小口キャップの場合」を確認してください。

②小口キャップBを取付けてください。

ポイント

- 小口キャップBを取付ける際は突起(※1)をニッパー等で切断してください。

③小口キャップAを取付けてください。

ポイント

- 小口キャップAの取付けは、「4-1 分割型の小口キャップの場合」を確認してください。


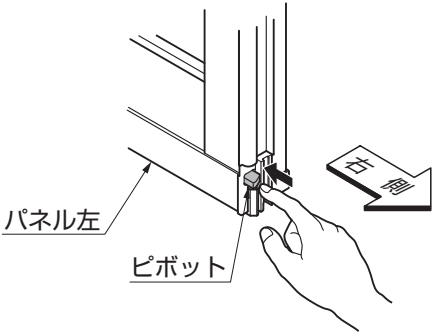

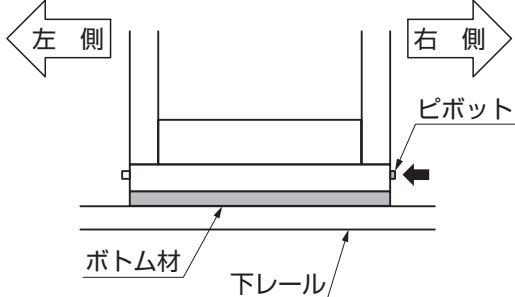
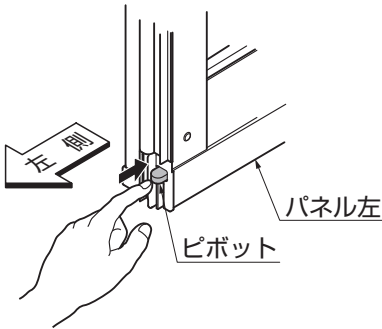

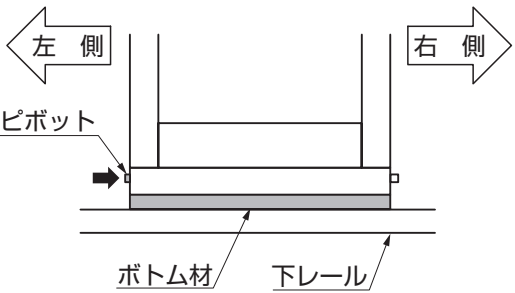
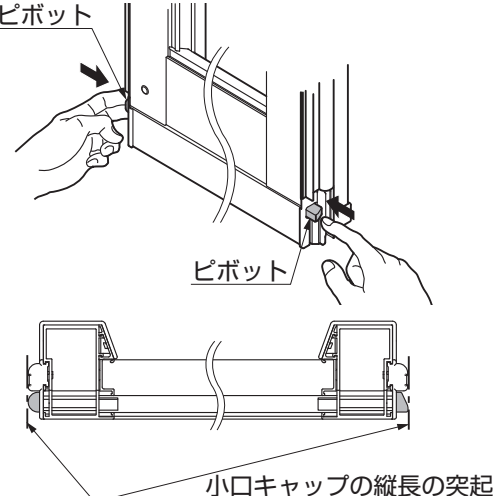

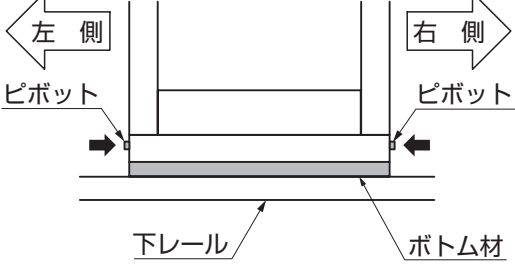
④小口キャップAの穴をガイドにφ3.5の穴をあけてください。

ポイント

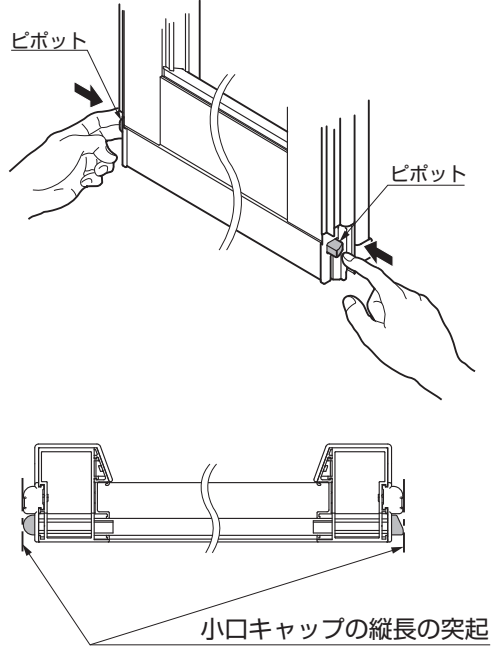
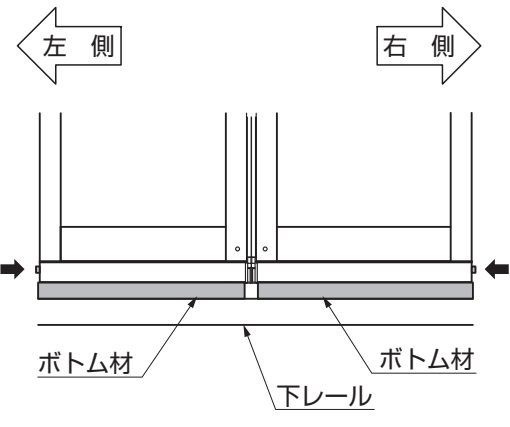
- 穴をあける際は、小口キャップAが動かないようにしてください。

⑤小口キャップAを【1-1】で固定してください。

6. ボトム材の作動確認方法1 ※ボトム材を交換したパネル1枚ごとに確認してください。

作動確認方法		正常な作動
<p>①ボトム材のビード材が下枠からどのくらい下に出ているか確認してください。</p>		<p>●ボトム材が下枠に収まっている。または、下部のビード材が3mm程度見えている。</p>
 <p>②パネル左の右側のピボットを押込んでください。</p>		 <p>●ボトム材が平行に出て、下レールにとどく。</p>
 <p>③パネル左の左側のピボットを押込んでください。</p>		 <p>●ボトム材が平行に出て、下レールにとどく。</p>
 <p>④パネルの両側から小口キャップの縦長の突起までピボットを押込んでください。</p>		 <p>●ボトム材が平行に出て、下レールにとどく。</p>
<p>⑤右パネルについて上記①～④と同様の確認を実施してください。</p>		<p>—————</p>

7. ボトム材の作動確認方法2 ※パネル1折れで確認してください。

作動確認方法	正常な作動
 <p>①パネル両側から小口キャップの縦長の突起までピボットを押し込んでください。</p>	 <p>●左右のボトム材が平行にでて、下レールにどく、左右のボトム材がほぼ同時に出てくる。</p>

8. 開口面での作動確認方法

ポイント

- 交換したボトム材のある開口面の折戸を全閉して、全てのボトム材が下りているかを確認してください。

取説コード

E277

JZZ617555F
200812A_1039
201607G_1048